

令和4年度第1回佐賀県建設業審議会 諮問事項

# 令和5・6年度 佐賀県建設工事入札参加資格の決定（案）について

令和5年3月16日

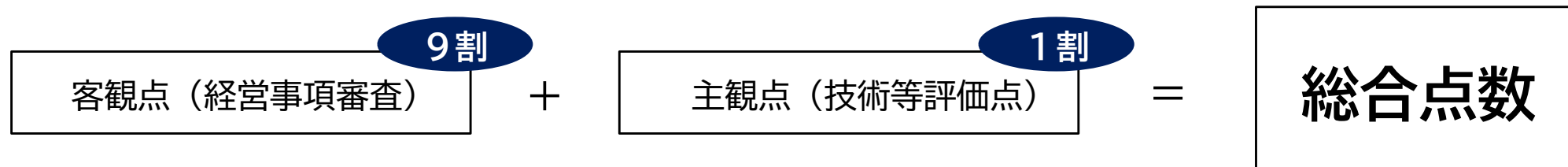
佐賀県建設・技術課

# 令和4年度第1回 佐賀県建設業審議会

## 入札参加資格審査（等級格付）の概要

### ❖客観点と主観点で点数付け

業者の技術力・経営力と、県の施策への取組等を評価。

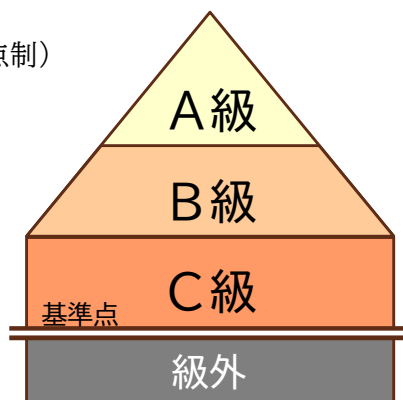


### ❖等級の格付方法

#### ○11業種は順位制

（上位等級は順位制、最下位等級は基準点制）

土木一式、建築一式、とび土工、電気、管、鋼構造物、塗装、造園、舗装、機械器具設置、電気通信



#### ○18業種は登録制

大工、左官、石、屋根、タイル、鉄筋、しゅんせつ、板金、ガラス、防水、内装仕上、熱絶縁、さく井、建具、水道施設、消防施設、清掃施設、解体



## 令和5・6年度 評価項目一覧

種別	項目	評価概要	区分	
客観点	経営事項審査	業者の技術力や経営力、社会性等を評価（全国共通）		
主観点	1	工事施工成績	工事の施工成績を評価	継続
	2	優良施工知事表彰等	優良建設工事の知事表彰、県土整備部長表彰等を評価	
	3	技能士等の配置	技能士等の配置を評価	
	4	継続学習（CPDS, CPD）	技術者の継続学習を評価	
	5	建設業労働災害防止協会活動	建設業労働災害防止協会での活動を評価	
	6	エコアクション21認証取得	エコアクション21の認証・登録を評価	
	7	障害者雇用	障害者の雇用を評価、法定雇用率未達成の場合は減点	
	8	若年者雇用	若年者（30歳未満）の新規雇用を評価	
	9	女性の活躍推進・子育て応援・出会い結婚応援	<ul style="list-style-type: none"> <li>「女性の活躍推進佐賀県会議」に会員登録し宣言内容を実施、または「えるぼし」認定を受けた企業を評価</li> <li>「さが子育て応援宣言事業所」として登録し宣言内容を実施、または「くるみん」認定を受けた企業を評価</li> <li>「出会い結婚応援企業」として登録し研修を受講した企業を評価</li> </ul>	拡充
	10	不当要求防止責任者の選任	暴力団不当要求防止責任者の選任・受講を評価	継続
	11	健康づくり	社員の健康づくり推進に取り組む企業を評価	
	12	行政処分等	営業停止、指名停止、警告、指導等を受けた場合は減点	

## 令和5・6年度 評価項目の見直し内容

### ❖女性の活躍推進・子育て応援・出会い結婚応援の状況による加点

	旧	新
項目	(1) 「女性の活躍推進佐賀県会議」に会員登録し、宣言内容を実施した場合	「女性の活躍推進佐賀県会議」に会員登録し、宣言内容を実施した場合 <b>または「えるぼし」認定を受けた場合</b> <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">2点</span>
	(2) 「さが子育て応援宣言事業所」として登録し、宣言内容を実施した場合	「さが子育て応援宣言事業所」として登録し、宣言内容を実施した場合 <b>または「くるみん」認定を受けた場合</b> <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">2点</span>
	(3) 「出会い結婚応援企業」として「登録証」の交付を受けた場合	「出会い結婚応援企業」として「登録証」の交付を受け、 <b>研修を受講した場合</b> <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">2点</span>
点数	3項目のうち1つに該当すれば 3点加点	<b>一つ該当につき2点、最大6点加点</b>

## 令和5・6年度 技術等評価点適用状況

(県内業者：全社評価対象分)

項目	令和5・6年度		令和3・4年度		令和1・2年度		R5・6対R3・4 増減	
	該当業者数	割合	該当業者数	割合	該当業者数	割合		
建災防活動参加	426	53.7%	432	53.7%	420	52.1%	△ 6	
エコアクション21認証取得	71	9.0%	64	8.0%	67	8.3%	7	
障害者雇用	(加点)	186	23.5%	182	22.6%	182	22.6%	4
	(減点)	10	1.3%	8	1.0%	11	1.4%	2
若年者雇用	若年者	276	34.8%	291	36.1%	262	32.5%	△ 15
	新卒者	101	12.7%	111	13.8%	-	-	△ 10
女性の活躍推進	157	19.8%					-	
子育て応援	312	39.3%	333	41.4%	312	38.7%	-	
出会い結婚応援	260	32.8%					-	
不当要求防止責任者選任	366	46.2%	455	56.5%	371	46.0%	△ 89	
健康づくり	宣言のみ	151	19.0%	204	25.3%	-	-	△ 53
	認定	212	26.7%	100	12.4%	-	-	112
申請業者数	793		805		806		△ 12	

※女性活躍、子育て応援、出会い結婚応援についてはR5・6から拡充しているため前年度と単純比較はできない

## 各等級の定数と基準点

順位制

業種	特A級	A級	B級	C級
土木一式	27者	77者	162者	基準点760点
建築一式	-	45者	50者	基準点730点
とび土工	-	27者	23者	基準点740点
電気	-	20者	21者	基準点710点
管	-	29者	59者	基準点780点
鋼構造物	-	8者	8者	基準点620点
舗装	-	38者	基準点930点	-
塗装	-	14者	18者	基準点600点
機械器具	-	7者	基準点650点	-
電気通信	-	10者	基準点680点	-
造園	-	29者	35者	基準点710点
その他の18業種	登録制（基準点600点）			

※各等級の最下位に同順位の者が複数あるときは、同順位にあるすべての者を当該等級に決定する。  
その結果、当該等級の定数を超過することとなったときは、直近下位の等級の定数からその超過した数を差し引く。

## 佐賀県建設工事等入札参加資格が決定されるまで

佐賀県建設工事等入札参加資格は、「佐賀県建設工事等入札参加資格の審査等に関する規則」第2条第4項に基づき、佐賀県建設業審議会に諮問することが義務づけられている。

○令和3年9月

令和3年度第1回建設業審議会において、令和5・6年度佐賀県建設業者施行能力等級評定要領を決定した。

○令和4年11月～令和5年3月

令和5・6年度入札参加資格審査申請の受付および審査を行った。

○令和5年3月

令和4年度第1回建設業審議会において、令和5・6年度建設工事等入札参加資格の決定について諮問。

## 今後の流れ

○建設業審議会承認を得られ次第、速やかに等級表を県ホームページに掲載し、申請業者に通知を発出する。

○令和5・6年度佐賀県建設工事等施行能力等級表は、令和5年4月1日から運用を開始する。



# 令和5・6年度入札参加資格者数一覧（県内工事）

令和5年4月1日現在

業種コード	業種	令和5・6年度 (A)							令和3・4年度 (B)							増減 (A-B)						
		特A	A	B	C	登録	計	級外	特A	A	B	C	登録	計	級外	特A	A	B	C	登録	計	級外
010	土木一式	27	77	163	146		413	68	27	77	162	144		410	74	0	0	1	2		3	△6
020	建築一式		45	50	116		211	22		45	51	117		213	28		0	△1	△1		△2	△6
030	大工					6	6	13					8	8	10					△2	△2	3
040	左官					3	3	5					4	4	5					△1	△1	0
050	とび土工		27	23	163		213	142		27	25	147		199	148		0	△2	16		14	△6
060	石					11	11	38					10	10	34					1	1	4
070	屋根					19	19	7					18	18	7					1	1	0
080	電気		20	21	50		91	11		20	21	49		90	13		0	0	1		1	△2
090	管		29	60	122		211	77		29	62	119		210	99		0	△2	3		1	△22
100	タイル					7	7	8					7	7	8					0	0	0
110	鋼構造物		8	8	6		22	52		8	9	7		24	51		0	△1	△1		△2	1
120	鉄筋					0	0	3					0	0	3					0	0	0
130	舗装		38	20			58	184		38	20			58	177		0	0			0	7
140	しゅんせつ					39	39	71					44	44	61					△5	△5	10
150	板金					10	10	2					9	9	2					1	1	0
160	ガラス					7	7	3					5	5	5					2	2	△2
170	塗装		14	18	36		68	24		14	18	40		72	21		0	0	△4		△4	3
180	防水					38	38	11					34	34	12					4	4	△1
190	内装仕上					38	38	8					41	41	7					△3	△3	1
200	機械器具		7	13			20	7		7	10			17	9		0	3			3	△2
210	熱絶縁					3	3	2					3	3	3					0	0	△1
220	電気通信		10	24			34	5		10	20			30	10		0	4			4	△5
230	造園		29	35	36		100	28		29	35	37		101	30		0	0	△1		△1	△2
240	さく井					4	4	6					7	7	3					△3	△3	3
250	建具					17	17	1					15	15	3					2	2	△2
260	水道施設					165	165	112					176	176	107					△11	△11	5
270	消防施設					39	39	10					38	38	14					1	1	△4
280	清掃施設					1	1	1					0	0	2					1	1	△1
290	解体					174	174	58					177	177	56					△3	△3	2
	合計	27	304	435	675	581	2,022	979	27	304	433	660	596	2,020	1,002	0	0	2	15	△15	2	△23

※申請業者数：793者

※令和3・4年度の数値は令和3年4月1日時点

## 業種・等級ごとの最下位点数の推移

業種	特A級	A級	B級
土木一式	1~27位[27]	28~104位[77]	105~266位[162]
R5・6	<b>1,175</b> ↑	<b>1,086</b> ↑	<b>934</b> ↑
R3・4	1,129 ↑	1,062 ↑	928 ↑
R1・2	1,118	1,054	920
建築一式		1~45位[45]	46~95位[50]
R5・6		<b>1,066</b> ↑	<b>919</b> ↑
R3・4		1,050 ↑	905 ↑
R1・2		1,031	903
とび土工		1~27位[27]	28~50位[23]
R5・6		<b>967</b> ↑	<b>930</b> ↑
R3・4		947 ↑	908 ↑
R1・2		930	890
電気		1~20位[20]	21~41位[21]
R5・6		<b>1,045</b> ↑	<b>905</b> ↑
R3・4		1,037 ↑	897 ↑
R1・2		1,028	896

業種	A級	B級
管	1~29位[29]	30~88位[59]
R5・6	<b>1,003</b> ↑	<b>879</b> ↑
R3・4	983 ↓	877 ↑
R1・2	992	873
鋼構造物	1~8位[8]	9~16位[8]
R5・6	<b>825</b> →	<b>680</b> ↓
R3・4	825 →	704 ↓
R1・2	825	707
舗装	1~38位[38]	
R5・6	<b>1,086</b> ↑	
R3・4	1,064 ↑	
R1・2	1,055	
塗装	1~14位[14]	15~32位[18]
R5・6	<b>858</b> ↑	<b>769</b> ↑
R3・4	835 ↑	755 ↓
R1・2	826	759

業種	A級	B級
機械器具	1~7位[7]	
R5・6	<b>855</b> ↑	
R3・4	836 ↑	
R1・2	816	
電気通信	1~10位[10]	
R5・6	<b>793</b> ↑	
R3・4	783 ↓	
R1・2	798	
造園	1~29位[29]	30~64位[35]
R5・6	<b>926</b> ↑	<b>820</b> ↑
R3・4	914 ↓	809 ↓
R1・2	917	819

# 参考資料

# 県内公共投資額と有資格者数(土木特A・A)の推移



	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
公共投資額 (億円)	4,150	3,035	2,993	3,529	3,600	3,498	2,615	3,028	2,309	2,279	2,482	2,181	2,185	2,197	2,439	2,099	1,850	1,482	1,807	1,487	1,518	1,552	1,391	1,393	1,710	2,022	2,140		
H7を100とした率	100	73	72	85	87	84	63	73	56	55	60	53	53	53	59	51	45	36	44	36	37	37	34	34	41	49	52	0	0
県公共工事予算額 (億円)	2,308	2,011	1,896	2,318	1,943	1,743	1,677	1,385	1,234	1,132	1,132	1,126	1,003	932	1,262	1,050	883	1,086	874	933	813	939	819	948	1,180	1,454	1,452	1,220	
H10を100とした率	100	87	82	100	84	75	72	60	53	49	49	49	43	40	54	45	38	47	38	40	35	41	35	41	51	63	63	53	0
有資格者数 (土木一式特A・A)	143		148		151		154		155		142		146		131		115		105		104		104		104		104		105
H15を100とした率	92		95		97		99		100		92		94		85		74		68		67		67		67		67		68
特A級業者数	18		29		29		31		32		29		34		30		30		27		27		27		27		27		27
A級業者数	125		119		122		123		123		113		112		101		85		78		77		77		77		77		78

## 令和5・6年度 評価項目の見直し内容（資料3ページ補足）

### ❖えるぼし

厚生労働省の認定制度。

職業生活において、女性の個性と能力が十分に発揮できる社会を実現することを目的とする。

一般事業主行動計画の策定・届出を行った企業のうち、女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良である等の一定の要件を満たした場合に認定される。

### ❖くるみん

厚生労働省の認定制度。

仕事と子育てを両立できる企業を増やし、子育て世代が働きやすい職場を作ることを目的として創設。

一般事業主行動計画を策定し、計画に定めた目標を達成するなどの一定の要件を満たした企業が、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定（くるみん認定）を受けられる。

### ❖出会い結婚応援企業

個人の考え方や価値観を尊重しつつ、社会全体で出会いと結婚を応援する機運を高めるために、結婚を希望する従業員等の願いが叶うよう、応援していただく企業・団体。

## 主観点（技術等評価点）の評価項目選定の考え方

- ① 県の重要政策であること（県総合計画に掲げる施策など）
- ② 担当部局自らが、積極的に施策の推進に取り組んでいること
- ③ 建設業者に限らず他の業種に対しても、同様に施策の周知・推進を行っていること
- ④ 建設業者自体の取組みであること（従業員の取組状況・実績が評価の対象でないこと）
- ⑤ 建設業者の取組状況を容易に証明・確認することができること

# 令和5・6年度入札参加資格者数一覧（県外工事）

令和5年4月1日現在

業種コード	業種	令和5・6年度 (A)							令和3・4年度 (B)							増減 (A-B)						
		特A	A	B	C	登録	計	級外	特A	A	B	C	登録	計	級外	特A	A	B	C	登録	計	級外
010	土木一式	99	14	35	19		167	21	103	11	28	17		159	26	△4	3	7	2		8	△5
020	建築一式		81	11	11		103	14		77	14	10		101	11		4	△3	1		2	3
030	大工					5	5	6					6	6	5					△1	△1	1
040	左官					3	3	6					3	3	6					0	0	0
050	とび土工		72	13	25		110	23		78	13	18		109	21		△6	0	7		1	2
060	石					9	9	12					8	8	11					1	1	1
070	屋根					10	10	5					11	11	3					△1	△1	2
080	電気		117	28	26		171	15		129	25	32		186	10		△12	3	△6		△15	5
090	管		66	11	13		90	22		77	11	10		98	23		△11	0	3		△8	△1
100	タイル					9	9	4					8	8	5					1	1	△1
110	鋼構造物		80	10	1		91	24		77	9	1		87	19		3	1	0		4	5
120	鉄筋					0	0	5					0	0	5					0	0	0
130	舗装		23	16			39	28		22	16			38	27		1	0			1	1
140	しゅんせつ					25	25	15					27	27	14					△2	△2	1
150	板金					3	3	3					3	3	3					0	0	0
160	ガラス					3	3	3					3	3	4					0	0	△1
170	塗装		28	5	8		41	14		26	9	4		39	13		2	△4	4		2	1
180	防水					16	16	8					16	16	7					0	0	1
190	内装仕上					25	25	6					30	30	6					△5	△5	0
200	機械器具		120	36			156	8		131	29			160	9		△11	7			△4	△1
210	熱絶縁					2	2	5					2	2	5					0	0	0
220	電気通信		106	9			115	7		111	10			121	5		△5	△1			△6	2
230	造園		15	2	4		21	9		13	5	4		22	9		2	△3	0		△1	0
240	さく井					9	9	0					8	8	1					1	1	△1
250	建具					8	8	3					9	9	3					△1	△1	0
260	水道施設					96	96	38					105	105	29					△9	△9	9
270	消防施設					25	25	7					31	31	6					△6	△6	1
280	清掃施設					16	16	1					14	14	1					2	2	0
290	解体					51	51	8					48	48	6					3	3	2
	合計	99	722	176	107	315	1,419	320	103	752	169	96	332	1,452	293	△4	△30	7	11	△17	△33	27

※申請業者数：527者

※令和3・4年度の数値は令和3年4月1日時点